
Elfing

中さん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Elfing

【Nコード】

N0493BA

【作者名】

中さん

【あらすじ】

ここは妖精と人間が契約を交わして共存する世界、“人間界”。これはそんな世界に生まれた少女のサファイアが様々な問題乗り越え、成長していくファンタジーな物語です。

始まりの理

ここは、
妖精と人間が共存する世界。

太古の昔から妖精と人間は互いの知恵を出しあい信頼し、共に歩んできた。

しかし時代・トキ・が経つにつれ、妖精の特別な力を利用し、人間同士が闘うようになった。

それはやがて世界をも巻き込む大きな戦争へと発展した。

彼らは私利私欲のため、
思うがままに妖精の力を使った。

かつての平穏な日常は、
妖精との信頼関係と共に消え、
栄えた文明は地へ落ちていった。

そんなある時、
1人の若者と1人の妖精が世界に現れた。

2人は協力し合い、妖精だけが暮らせる”妖精界”と人間が暮らす”人間界”を創り世界を二分した。

また、
妖精はふたつの世界を繋ぐ門

(”CONNECT GATE>コネクト ゲート<”)を創り、

”人間界”に行ける妖精の数を制限した。

人間は闘いを止めない者たちに
公式競技(”elfing>エルフィンゲ<”)を与えた。

それは、一対一で人間と契約を結んだ妖精が、人間の代わりに闘う
ものだった。

競技ができてから、闘いの数は段々減っていき、現在では以前の様
な平穏な日常が戻ってきた。

”妖精界”で暮らす妖精を

”民精>ミンセイ<”

人間と契約を結び、パートナーとなった妖精を”主精>シュセイ<
”、

主精と人間の力で創られる妖精を”創精>ソウセイ<”と言う。

そして、妖精と人間が契約を結ぶ事を”霊合>タマアイ<”と言う。

世界を救った妖精は”妖精界”で

”精王>セイオオ<”と呼ばれ、

人間は”人間界”で

”HEROIC>ハーロツク<”(英雄)と呼ばれた。

二者はその命が尽きるまで、平和になった世界を静かに見守った。

その後、”精王”と”HEROIC”は、
後の代へと受け継がれる役職となった。

始まりの理（後書き）

”elfing”は凝った内容なので、説明が長い部分がありますが、楽しんで頂ければ嬉しいです。

私自身まだまだ未熟ですので、誤字脱字や間違った日本語を使っているかもしれません。間違いを発見した場合は、教えてください。

また感想も求むです。

週一投稿を目指して頑張りますので、これからよろしくお願ひします m (_ _) m

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0493ba/>

Elfing

2012年1月1日01時47分発行